

全国 A I 甲子園 宇土高見事 1 位

画像認識の精度競う 他部門も 34 校中 3 位

全国の高校生が人工知能（AI）の技術を競う「第 4 回 A I 甲子園」で、宇土高（宇土市）科学部情報班の生徒が、競求テーマ部門で 1 位、探求テーマ部門で 3 位に輝いた。22 日には成果発表の場にも生かそうと、同校に海外から技術者を招き、交流会も開いた。

山形県山形市で 3 月にあった A I 甲子園には、全国から 34 校が出場。A I の画像認識の精度を競う競求テーマ部門と、自由にテーマを選ぶ探求テーマ部門の計 2 部門で競った。

宇土高の生徒らは予選を勝ち抜き、オンラインで参加した 9 月 20 日の本選（15 校計 140 人）に進出した。

競求テーマでは、アナログ時計の針の画像から A I で時刻を読み取る精度を競い、誤差 0.2 度以内

海外技術者と交流も

シガポール在住の技術者に「第 4 回 A I 甲子園」の成果や研究発表する宇土高の 3 年生（左）22 日、宇土市

なつた。探究テーマでは、マスク着用者の顔認識技術をまとめた研究が評価された。交流会は、宇土高と企業の業務用ソフトウェアを開発するワークスアプリケーションズ（東京）が企画。

生徒らは、シガポール在住の技術者バランド・シン・パンダさん（31）に成果を発表。バランドさんから助言を受けた。

3 年生の小林瑞さんは「専門の技術者の助言は学びになった。将来は IT 企業で活躍したい」。バランドさんは「生徒たちはプロの技術者と同じレベルで研究していたと感心していた」（左写真参照）



③オンライン英会話記事【熊本日日新聞 R6. 7. 12】

2024.7.11(木) 祝日 英会話授業 海外講師と一対一

県立校初 宇土中・高が導入

宇土市の宇土中・高は、7 月 11 日の英会話授業で、海外講師と一対一の英会話授業を導入した。県立校では初導入となる。

宇土中・高は、7 月 11 日の英会話授業で、海外講師と一対一の英会話授業を導入した。県立校では初導入となる。

宇土中・高は、7 月 11 日の英会話授業で、海外講師と一対一の英会話授業を導入した。県立校では初導入となる。

⑤新生面より【熊本日日新聞 R6. 9. 6】

新生面

はるか向こうの波間に赤い火が一つ。しばらくすると火は左右に分かれて三つになり、やがて海上の火は百千にも上った。まるで「大阪の天神祭をおびた」く集めて見る「ようだったと、江戸後期の紀行文『東西遊記』は不知火の驚きを伝えている。▼天草の島から眺めた著者の周りでは、飲めや歌えの大宴会が繰り広げられていたという。八朔（旧暦 8 月 1 日）の未明、海を照らす正体不明の光は古来人々を魅了してやまない▼現代の気象学では、不知火はいさり火などを光源とする蜃気楼の一種とされている。ただ発生メカニズムは分かっていない。その謎に、宇土高科学部の生徒たちが挑んでいる。宇城市不知火出身の生徒が始めた研究を後輩が受け継ぎ、7 年目を迎えた▼ことしの八朔にあたる 9 月 3 日には、漁協に船を出してもらって観測を試みた。仮説に基づいて、不知火現象の光を撮る「側方蜃気楼」とみられる現象の撮影に成功した。ひたむきな努力で、一縷の、しかし研究を前に進める確かな光をたぐり寄せた▼謎が解明されれば、不知火が「消えた」理由も分かるかもしれない。宇城市の記録では、2012 年を最後に観測されていない。干拓などの地形の変化や海水温の影響を指摘する専門家もいる▼古の人々は、どんな思いで海を見ていたのだろう。「竜神さまの灯明」と称される光に、自然への畏怖を新たにしたのか。酒の肴にして楽しんだのか。神秘的火は古代から、人の営みと共にあった。このまま消えてほしくない。

昼寝 10 分 授業中居眠り減

宇土中・高「ウトウトタイム」導入 10 年

宇土市立宇土中・高（宇土市）で授業後、10 分間の昼寝タイムを導入して、10 年。授業中に居眠りする生徒が減少し、学習意欲が向上している。宇土市立宇土中・高は、10 年前から授業後に 10 分間の昼寝タイムを導入している。導入当初は、一部の生徒が居眠りしていたが、現在は、ほとんどの生徒が居眠りせず、授業中に集中している。宇土市立宇土中・高は、10 年前から授業後に 10 分間の昼寝タイムを導入している。導入当初は、一部の生徒が居眠りしていたが、現在は、ほとんどの生徒が居眠りせず、授業中に集中している。

睡眠への意識変化 課題研究も

宇土市立宇土中・高は、10 年前から授業後に 10 分間の昼寝タイムを導入している。導入当初は、一部の生徒が居眠りしていたが、現在は、ほとんどの生徒が居眠りせず、授業中に集中している。宇土市立宇土中・高は、10 年前から授業後に 10 分間の昼寝タイムを導入している。導入当初は、一部の生徒が居眠りしていたが、現在は、ほとんどの生徒が居眠りせず、授業中に集中している。

④のりのパウンドケーキ完成【熊本日日新聞 R6. 7. 20】

特産ノリと米粉で「新名物」

宇土高生 パウンドケーキ開発

宇土市の宇土高生が、有明海産の宇土産のノリと米粉を原料とした「新名物」を開発した。このパウンドケーキは、宇土市の観光資源の一つとして、観光客に提供される予定だ。

宇土市の宇土高生が、有明海産の宇土産のノリと米粉を原料とした「新名物」を開発した。このパウンドケーキは、宇土市の観光資源の一つとして、観光客に提供される予定だ。

宇土市の宇土高生が、有明海産の宇土産のノリと米粉を原料とした「新名物」を開発した。このパウンドケーキは、宇土市の観光資源の一つとして、観光客に提供される予定だ。

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

漁師が支えた不知火撮影

[illegible]